

1 条例の構成

空家等対策特別措置法の中で、特に市民に対し周知、啓発が必要な規定の強化と、法にない本市独自の規定を設けることで、法と条例を相互に適用し実効性の高い空家等対策を推進する。

$$\boxed{\text{条 例}} = \boxed{\text{空家法規定強化（一部）}} + \boxed{\text{本市独自規定}}$$

空家等対策特措法に規定する事項

- （法第 2 条）空家等・特定空家等の定義
- （法第 5 条）基本方針
- （法第 8 条）都道府県による援助
- （法第 9 条）立入調査等
- （法第 10 条）課税情報等の利用
- （法第 11 条）空家データベースの整備
- （法第 12 条）所有者等に対する助言・情報提供等
- （法第 14 条）特定空家等に対する措置（行政代執行）
- （法第 15 条）財政上の措置及び税制上の措置等
- （法第 16 条）過料

市条例に規定する事項

法・条例共通

- （法第 1 条）目的
 - ・安全・安心な生活環境の保全及び地域の活性化を目的とする
- （法第 3 条）所有者の責務
 - ・適正管理の努力義務⇒義務規定化
- （法第 4 条）市の責務
 - ・空家等対策の努力義務⇒義務規定化
- （法第 6 条）空家等対策計画
 - ・計画策定ができる⇒義務規定化
- （法第 13 条）空家等及び空家等の跡地の活用等
 - ・必要な対策の努力義務⇒義務規定化

●定義

- ・市民等の定義

●市民等の責務

- ・市の空家対策施策への協力と管理不全な状態の空家の情報提供

●緊急安全措置


- ・危険な状態にある空家等への緊急措置

本市独自規定

2 空家の状態に応じた空家等対策特別措置法と条例の対応方針

空家実態調査結果		対応方針		
状態	件数 合計:2,878	適正管理		利活用
		法	条例	法＋条例
良好	528	助言・情報提供	(所有者の責務) 適切管理義務 (市の責務) 行政指導 } (緊急安全措置)	空家等（中古住宅）の活用促進
やや良好	829			除去した空家等跡地の活用促進
難あり	1,149			
危険	286			
著しく危険	86	特定空家に認定した場合 勧告・命令⇒行政代執行		

空家の状態（写真）

良好 特に問題なし		危険 建物・塀が老朽化し、一部に破損・脱落等がみられる	
やや良好 雑草の繁茂等がみられるが概ね良好		著しく危険 建物の倒壊、その他保安上危険となるおそれがある	
難あり 外壁の剥落など隣接地への悪影響がある			